



学校だより

令和3年度小川中学校
令和4年1月19日 発行

NO, 11 文責:小林 浩一

<1月6日(火) 校長講話より>

新しい年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。

この冬は、12月中旬から積雪があり、冬の厳しい冬となりました。寒い日が続いていますが、体調はいかがですか。

さて、今年の干支は「寅」です。ここで、虎にまつわることわざを紹介したいと思います。

- 虎の威を借る狐（とらのいをかきつね）・・・力の弱い人が有力者の権威を頼り威張ること
- 虎の子（とらのこ）・・・母虎が子を大切に育てることから、大事に持ち続けている物などを手放さない様子
- 虎は千里行って千里帰る（とらはせんりいってせんりかえる）・・・虎は1日に千里を往復できるといわれることから、勢いが盛んな様子
- 虎の尾を踏む（とらのおをふむ）・・・危ないことに手を出すこと
- 虎視眈々（こしたんたん）・・・隙を狙って機会を待つこと
- 虎穴に入らずんば虎子を得ず（こけつに入らずんばこじをえず）・・・あえて身の危険を冒さなければ、大きな成果を挙げることはできないという例え

これらのことわざからは、虎の「力強さ」や「勢い」、さらに、ここぞという時の「集中力」の高さなどが例えられています。2022年、皆さんも「虎」のように力強くそして勢いをもちスタートしましょう。

ここで突然ですが、みなさんは三段跳びという競技を知っていますか。走り幅跳びに似た競技で、ある距離を助走し、3回連続でジャンプしてどれだけ飛んだかを競う競技です。最初に右足で踏み切れば、2回目も右足で跳び、3回目は左足で跳びます。すなわち、右、右、左と続けて跳ぶということになります。（逆なら、左、左、右）1回目をホップ、2回目をステップ、3回目をジャンプといいます。続けて「ホップ・ステップ・ジャンプ」本日の校長講話のテーマです。

この三段跳びの世界記録は、男子が18m29cm、女子が15m67cmです。この学習センターの横幅が約9mですので、この2倍以上の長さを跳んでいることとなります。すごいですね。

三段跳びに取り組んでいるアスリートのインタビュー記事でこんなやり取りがありました。「遠くまで跳ぶ秘訣はなんですか」との質問に、「1つ目は『助走のスピード』 2つ目は『ステップでいかに体勢を崩さず、距離を伸ばせるか』と答えていました。つまり、三段跳びのホップ・ステップ・ジャンプでもっと重要なのは、ステップであることがわかります。三段跳びの世界では、「ステップを制するものは 三段跳びを制する」との格言があるそうです。

アスリートはさらに、三段跳びについて、こんな話をしています。「1回目と3回目は思い切り跳ぼうとするし、実際に思い切り跳べます。真ん中の2回目は難しく、簡単には上手く跳べないんですよ。だから、ステップの練習に力を入れています」と言っていました。真ん中＝ステップを頑張るって練習することが、好記録につながるようになります。

ここまでくると、私がこれからどんな話をしたいか、想像できる人も多いかと思います。本年度、残され



【校長講話の様子から】

た期間は、1月から3月までの三ヶ月間です。その先は、新年度4月です。1月でホップし、2月でステップし、3月でジャンプして、着地が4月になるとします。これを、先ほどのアスリートの話に当てはめると、1月は「よし、始まったぞ」と気合い十分でがんばれる。3月は「あと少し、ラストスパート」と踏ん張りがんばれる。この間にある2月にどれだけ努力し、力をのばせるのかが、新年度4月からよりよいスタートが切れるかにつながってきます。まだ、先の事かも知れませんが2月を充実して過ごせるよう、今から意識を高めて欲しいと思います。

この話を聞き、「2月が大事だから、2月だけ頑張ればいいじゃん」と思うのは大きな間違いです。三段跳びは、3つのジャンプがつながって記録がでます。1つとして気を抜くことはありません。皆さんも本年度残された三ヶ月間、各自の目標に向かってがんばって欲しいと思います。

次に、この三段階を学年に当てはめてみたいと思います。1年の入学時にホップし、2年進級時にステップし、3年進級時にジャンプし、着地が新生活、多くの人は高校となります。そこで、

○1年生は、2年進級時に向けてよいステップが切れるように今から準備しましょう。来年は後輩が入学してきますよ。

○2年生は3年進級時に向けて、ステップの距離をさら伸ばし、義務教育最後の年になる3年生のジャンプに向けて準備をしましょう。今後、生徒会活動や修学旅行の準備もあり、忙しくなりますが、がんばりましょう。

○3年生は、4月からの新生活、高校生活に向けて、残り3ヶ月、特に2月を大切に生活していきましょう。2月は公立高校の前期選抜があります。2月には、自分の進路が確約される人もいますが、これから、入試を受ける人もいます。今まで以上に、不安が増したり、落ち込んだり、悩んだりすることがあると思いますが、そんな時は先生に相談したり、仲間とともに切磋琢磨したりしながら残りの中学校生活を大切にがんばってください。

さあ、卒業式までの登校日数は47日です。1月は17日、2月は18日、そして3月は12日です。時間があっという間に過ぎていく3ヶ月間です、ホップ・ステップ・ジャンプ 今日から力強くスタートを切りましょう。

以上で終わります。

～校長講話の感想より～

ぼくは、後少しで2年生になると新1年生が来るので、ちゃんと先輩らしく頑張りたいです。3年生にも色々なところでサポートできるようにしたいです。校長先生が言っていたように2年生に向けてよいステップが切れるように準備したいです。 (1年生男子生徒)

2年生に向けて良いステップを切れるようにしたい。二年後は受検なので、これまで学習したことや、忘れてしまったところを復習するようにしたい。2年生になっても予習復習を忘れないで行いたい。

(1年生男子生徒)

今日の校長先生のお話を聞いて、気が緩みがちな真ん中が最も大切であることが分かりました。学校生活に慣れた2年生の時期は物事に対して少し適当になってしまうことがありました。私はだからこそ気を引き締めて頑張ろうと思っています。今回のお話の通り、気が緩んだ時にどうするかが大切なんだなと思いました。2年生が生徒会を引っ張っていく番になり大変になっていくと思うけど、そんな時こそ1日1日を大切に3年生へジャンプする時のために準備をしていきたいです。様々なことで、ホップ、ステップ、ジャンプを大切にしていきたいです。 (2年生女子生徒)

「ホップ・ステップ・ジャンプ」で、1月・2月・3月にあててはめると特に2月は前期があるのでしっかり準備をして臨みたいと思いました。また、あと47日で中学校生活が終わってしまうので、よりよい学校生活を送り進学に向けても頑張ってきたと思います。友達とも仲を深めていきたいと思いました。

(3年男子生徒)

三段跳のホップ・ステップ・ジャンプはどれも大切だけど、2回目のステップがとても大事というのは初めて知ったので勉強になりました。私の人生の中学校生活は残り47日しかないので、1月・2月・3月とホップ、ステップ、ジャンプし、自分自身が成長することを頑張ってきたと思います。また、この仲間と過ごせるのもあと47日しかないので、みんなと過ごせる1日1日を大切にしていきたいと思います。虎のようにかっこよく過ごせるよう毎日を全力で楽しみたいです。

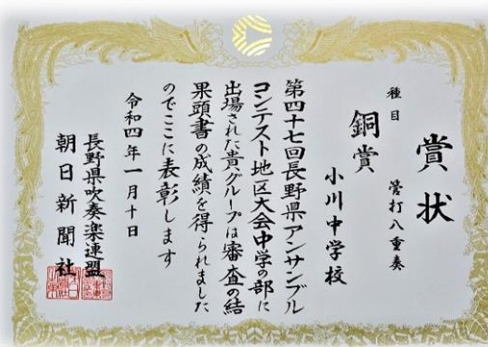
(3年女子生徒)

1月の行事より

< 1月6日(水) 吹奏楽部アンサンブルコンテスト壮行会 >



【壮行会での演奏の様子より】



【アンサンブルコンテスト賞状】

吹奏楽部アンサンブルコンテスト(北信B地区大会)の壮行会が行われました。評議・生活委員会の運営のもと、全校生徒の心のこもった応援と吹奏楽部の素晴らしい演奏で、とてもよい壮行会となりました。

演奏曲は、管打八重奏、「悠久の花」(作曲:和田直也さん)でした。指揮者のいないアンサンブル。部員全員で気持ちを合わせた演奏を披露してくれました。

コンクールの結果は「銅賞」でしたが、自分たちらしい演奏ができたという感想が吹奏楽のみなさんから聞けたのでよかったです。コンクールで得たことを今後に生かして行ってください。

< 1月13日(木) 救急法講習会(2学年) >

2学年では、日赤の方を講師に招き、救急法講習会を行いました。緊急時の心肺蘇生法について、人形を使って実際に行いました。顎と額に手を添えて、気道を確保し、人工呼吸(今回は行いませんでした)胸部(骨)圧迫を繰り返し、AEDが到着したらAEDの指示に従いながら進めます。

最初は胸部圧迫がうまくいかない人もいましたが、最後には全員マスターしていました。

いざという時の訓練ですが、実際の場面でできるかは練習を重ねないと難しいと感じました。



【胸部圧迫と人工呼吸の練習】

<1月12日(月) 新入生説明会(1学年)>

11日のお昼の放送で、編集・図書委員会から「本の福袋」についての説明がありました。学習センターのカウンター前に、本の福袋コーナーがあり、福袋の中には本が入っているのですが、借りた人には景品が抽選で当たるようになっています。面白い企画だと思います。

1週間に用意される福袋の数は15個です。因みに3週目は1/24(月)～1/28(金)までです。まだ借りていない人は借りてみませんか。



【本の福袋】

<1月17日(月) 新入生説明会(1学年)>

17日は、新入生説明会がありました。1年生のみなさんが、小川小学校の6年生とその保護者の方々に学校生活、学習、行事、部活動の各担当に分かれて説明してくれました。練習を重ねてきた成果として、とても聞きやすく、内容も簡潔でわかりやすかったです。その後6年生は各学年の授業参観を行いました。廊下ですれ違おうと、「こんにちは」とあいさつをしてくれていて、礼儀正しく、きちんとしている印象でした。



【説明会の様子】

1年生のみなさん、準備から当日の説明までご苦労様でした。

<お知らせ>

【新型コロナウイルス感染拡大による部活動を行わない期間の延長について】

現在、オミクロン株を中心とした感染の急拡大が止まらず、一週間の新規感染者数が県内で1000人を超え、小川村の周辺地域も県の警戒レベル5となっています。現在、部活動については、1月23日(日)まで行わないこととしていましたが、この状況と、長水地区の中学校の様子を鑑みて、部活動を行わない期間を延長したいと思います。

延長期間：1月24日(月)～1月30日(日)まで

なお、延長期間後の状況によっては再々延長もある状況ですので、ご承知おきください。また、今後の行事等についても実施の可否等について、その都度お伝えする予定です。

【文部科学大臣より、全国の児童生徒や学生等へ向けた自殺予防に係る年始のメッセージについて】

標記の件につきまして、差し込んだメッセージ及び、以下のアドレスにてご確認をお願いいたします。

○文部科学大臣メッセージ

「不安や悩みを抱える全国の児童生徒や学生等のみなさんへ」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302907.htm (文部科学省ホームページ)

○子供のSOSダイヤル等の相談窓口

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm (文部科学省ホームページ)

○相談窓口PR動画「君は君のままがいい」

<https://youtu.be/CiZTk8vB26I> (YouTube 文部科学省公式チャンネル)